

アーツカウンシル東京「芸術文化創造・発信事業」 平成 27 年度 年間ラインアップ発表

東京の芸術文化施策の中核的役割を担う組織としての体制強化と機能充実を図るべく、平成 27 年 4 月 1 日より事業を再編し、東京文化発信プロジェクト室と組織統合する新生アーツカウンシル東京では、世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開していきます。

その主要事業の一つである**芸術文化創造・発信事業**の年間ラインアップが決定しました。

■芸術文化団体やアートNPO等と協力して実施する様々な事業を通して、多彩な文化を創造・発信

芸術文化創造・発信事業では、芸術文化団体やアートNPO等と連携しながら事業を実施していきます。都内各地での文化創造拠点の形成や、子供・青少年等への創造体験の機会の提供により、多くの人々が芸術文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、伝統文化・芸能、演劇、音楽、美術・映像等の幅広い分野におけるフェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。

■多分野にわたるフェスティバルの開催や参加・体験プログラムを実施。2020 年に向けたリーディング・プロジェクトも展開

伝統文化・芸能、演劇、舞踊、音楽、美術・映像等幅広い分野におけるフェスティバルの開催や、子供・青少年、外国人向けの参加・体験プログラムの実施を通して、芸術文化の創造活動を拡充・発信し、継承していきます。また、2020 年に向けて、多彩な人材・文化資源を活用した大規模なリーディング・プロジェクトを展開します。

日本の伝統文化・芸能の魅力を国内外に広く発信するとともに新たな観客層を開拓する「**伝統芸能公演**」に加え、外国人旅行者等が短時間で気軽に本格的な伝統文化・芸能を体験できる「**伝統文化・芸能体験プログラム**」を実施します。また、渋谷エリアを拠点としたストリートダンスの祭典等を開始するとともに、「**六本木アートナイト 2015**」ではメディアアートに光をあてた多彩なプログラムを六本木エリアで開催します。

■地域の文化創造拠点を生み出す「東京アートポイント計画」

地域・市民が参画するアートプロジェクトを通じて、東京の多様な魅力を創造・発信する「**東京アートポイント計画**」。まちなかにある様々な地域資源を結ぶアートプロジェクトを、アーティストと市民が協働して実施・展開することで、継続的な活動を可能にするプラットフォームを形成し、地域社会の担い手となるNPOを育成します。

継続実施している「**TERATOTERA**」や「**アートアクセスあだち 音まち千住の縁**」、「**としまアートステーション構想**」をはじめ、宮島達男の作品《Counter Void》の再点灯をテーマにした「**リライトプロジェクト**」、社会包摂にアプローチする「**東京迂回路研究**」など、都内各所でバラエティ豊かな 14 事業を展開します。

■東京の文化力による震災からの復興を支援

東京都による芸術文化を活用した東日本大震災被災地支援事業「**Art Support Tohoku-Tokyo**」にも引き続き取り組んでいきます。被災地域のコミュニティを再興するため、現地のアートNPO等の団体やコーディネーターと連携しながら、様々な人々との交流プロセスを重視したアートプログラムや、その実施を支える仕組みづくりを支援します。

事業の詳細は、別添の事業一覧をご覧ください。

※アーツカウンシル東京の事業概要については、別添の「**アーツカウンシル東京及び東京文化発信プロジェクト室 組織統合に関するお知らせ**」をご覧ください。

●アーツカウンシル東京

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開していきます。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組めます。また、2020 年東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムに向けて、先導的役割を担うプロジェクトを展開していきます。

www.artscouncil-tokyo.jp

< 本件に関するお問い合わせ先 >

公益財団法人東京都歴史文化財団アーツカウンシル東京 広報担当：森（隆）、浅野

TEL 03-5638-8805 E-mail press@artscouncil-tokyo.jp